

急増するゴミ処理



焼却炉はフル回転

国民の文化感が高まれば高まればほどふえるゴミの処理は、一日として休むことのできないう大切な仕事です。町では健康で美しく明るく住みよい環境衛生の向上のために、今日もオルゴールを鳴らして、みなさんの家庭から出るゴミの収集・清掃車は走り続け、焼却炉は休むときもなく燃え続けています。

自然なもののから生産されて製品に、そして消費されて廃棄される循環はある意味では豊かさ、と便利さを私たちの生活に与えてくれます。

いたみが早ま
った焼却炉

いままで「ゴミ」といえば家庭の台所から出るゴミがおもいものでしたが、人口増加と生活環境・生産技術の向上によって、排出されるゴミの種類や量は大きく変化してきました。ビニール、プラスチック製品など燃

昭和四十年時の町民一人当たり
のゴミの量は、一日約五・〇グラム程度であったのが、その後、年増加の一途をたどっており、昭和四十五年には驚異的に五九〇グラム、町民一人当たり一日平均六三グラムにもなっており、清掃車が延べ三

九〇〇台にもなっています。収集されたゴミの約九十パーセント近くは焼却されますが、残る十パーセントは埋立処分場で処理されています。

れるミミの中には、プラスチックやビニール、新建材材などの化学製品の混入がふえつつあり、これらの化学製品は焼却炉内の温度を急激に、一〇〇〇度にも上昇させ、細心の注意を払っても焼却炉のいたみを早め一年から二年の間にとっても一度は多額なお金をかけて修理が必要になってきました。

19・5トン

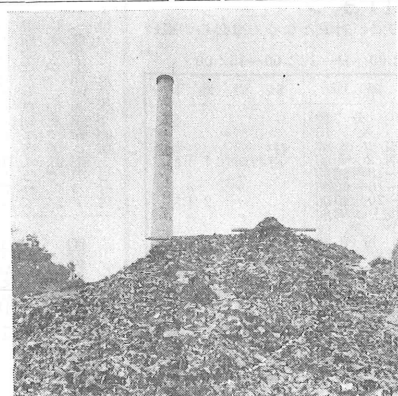
ゴミの一日の排出量一九、五トンの収集処分経費が五二、一八二円で、町民一人当たり年間平均八四三円がゴミの収集に

みなさんの

ゴミは決められた収集日時に
台所のゴミはよく水をきって
ゴミがちらないような配慮と
所定の場所へ

- 容器はいつも清潔に
- 使用後のスプレーは必ずす穴をあけて
- 不燃物と普通のゴミは分けてお出しください。

今日も、うす緑色に町章のはいった清掃車は次から次へと走りまわっています。



住民の要望に

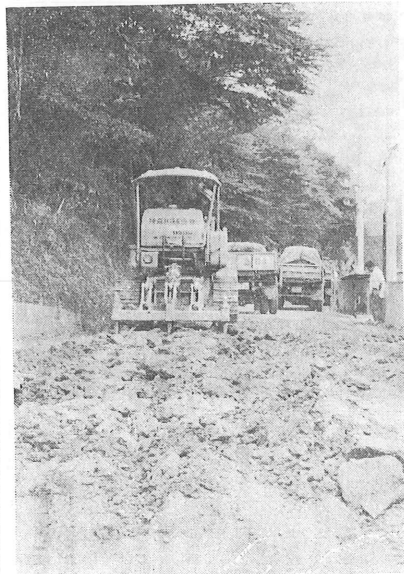
向かつて

道路整備事業は

40パーセントが完成

今も町のなかで土堀り砂利をひき、コンクリートを敷き、セメントを流して、道路の整へに人がフルトザがまたらどローが働いていて、本年度現在までの工事状況は、町道四号線(倉橋橋)舗装工事のほか、九号線(山西)舗装工事、北新道境内(柏木)舗装、側溝工事、全線(原田)舗装事が完了し、全体の四十パーセントの工事が終わっています。

現在、町道〇号線(〇)岩線、舗装工事、延長三三〇メートル、車道幅員二メートル、歩



現在工事中の開拓道路

道幅、一五メートル、総工事費定金は二五万円として、十月五号竣工をはじめとして、町完成号線（花月橋側、舗装工事（延長九五メートル、車道幅員三五メートル、歩道幅員一メートル）総工費四〇万円、十月完成）、町完成二号線（開拓成定工事、延長一七五メートル、幅員五メートル、総工費三七〇万円、十月完成予定）をあれが着工しています。

住みやすい町づくりのために、道路の整備と車道はまだまだ山積みです。

しかし、雨の日にもぬかぬかしていて、歩きやい道路、汚水がたま、流れる側溝などを整備して、だれもが住みよくなるような町の実現に努力しています。

みなさんの利便を優先させるべく、工事でも期間中は、なにかと迷惑ですが、よくご理解ください。また、ご協力をお願いします。



9月6日(月)から
町救急車が活動します

火事・救急は119番

